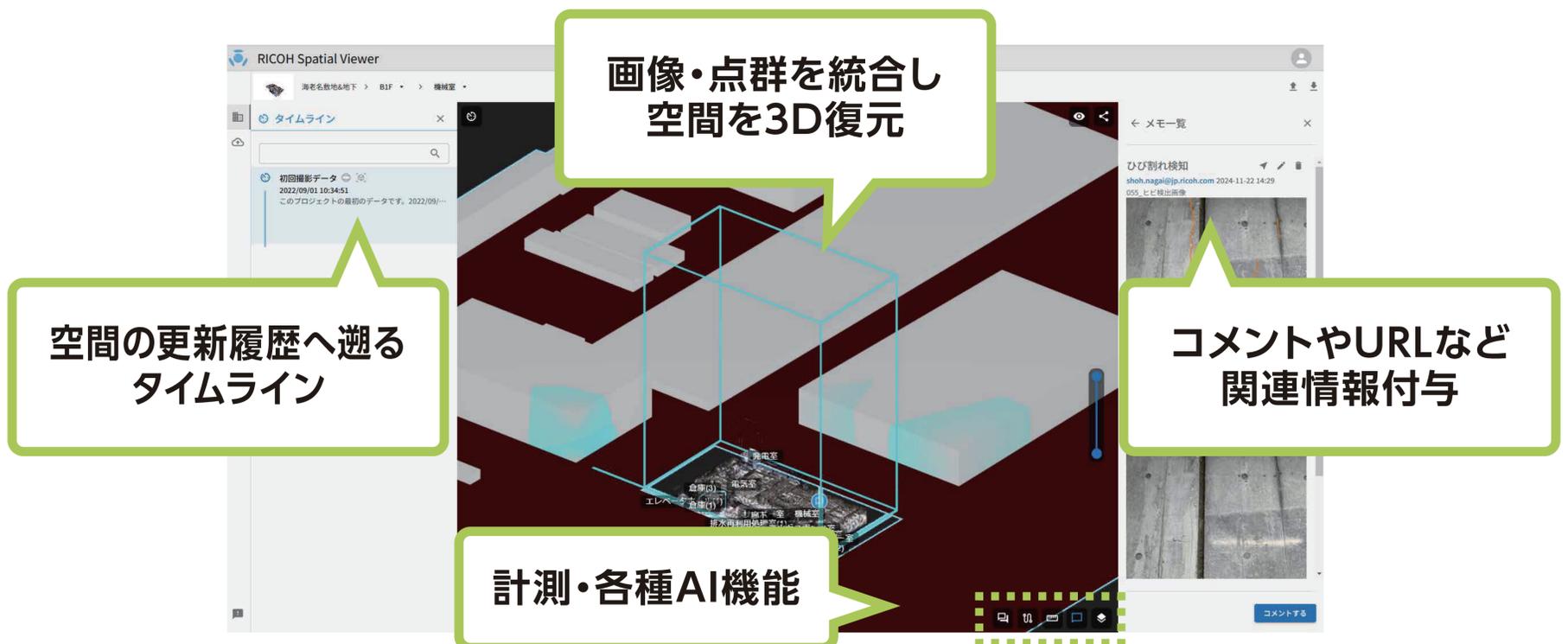


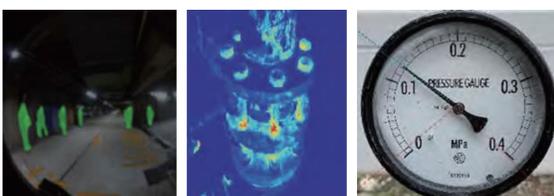
建物のデジタルツインを作り、 AIで維持管理を支援します

直感的な維持管理を支えるデジタル建物ビューワ



利活用を支えるAI機能

検知

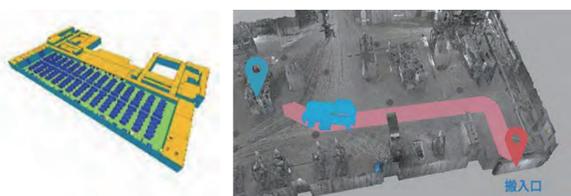


人・文字設備の
自動検出

錆など
劣化検出

メータ数値
自動読取

シミュレーション



モデルに基づく
レイアウト検討

機器搬入出
ルート生成

対話



蓄積データに基づく
AIによる言語回答

提供サービス



要望に応じ最適な方法で撮影します



ブラウザで閲覧可能にして提供します



台帳や他種データを紐づけ
AI受託開発も行います



お問い合わせください
zjc_3dsr@jp.ricoh.com

デジタルツイン活用による 技術の伝承と省力化を実現

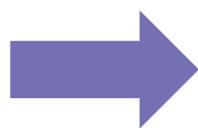
撮影データからBIMモデルの作成



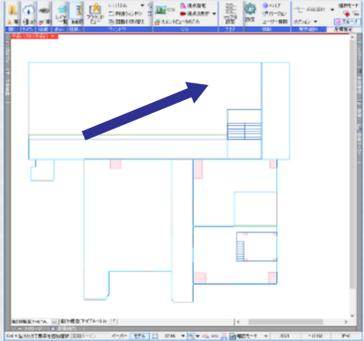
Ricoh
ThetaX

竣工後：360°カメラで撮影

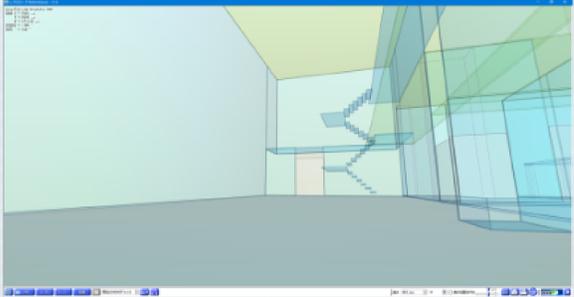
デジタルツインを作成



デジタルツインから
様々なデータを
作成できます



デジタルツインから
平面図を書き起こし



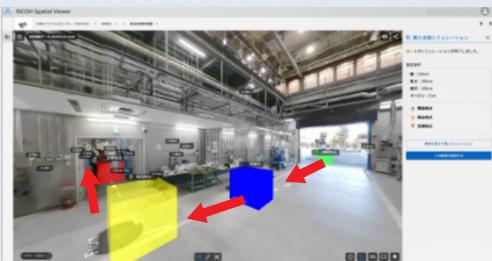
デジタルツインから
BIMモデル(3D CAD)へ変換



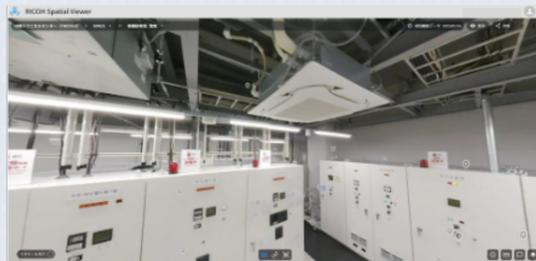
比較用
同一施設の設計図

3Dデータの活用例

搬入シュミレーション による検討



高所の検討 (撮影漏れ防止)



採寸機能の活用



デジタルツイン活用のメリット

作業計画書のチェックの省力化
遠隔臨場による店社でのチェック
ベテランや専門家の遠隔指導

今後の展開

常駐メンテ現場でのデジタルツイン化
改修計画時の省人化

現地調査の省力化

概算見積りの早期作成
BIMモデル(3D CAD)による計画立案

設備増設・改修時の早期検討(省人化)
将来的にはデジタルツイン上での設備管理